

# 川西の消防士

性別を問わず活躍できる 自分らしく輝ける仕事



女性初の潜水士

北消防署 消防第二係 **伊山 楓子**

平成30年入庁。消火活動などを行う警防隊員として活動する傍ら、市消防で女性初の潜水士の資格を取得。水難救助など多方面で活躍。



女性初の救助隊

南消防署 消防第二係 **池田 奈美**

平成30年入庁。警防隊員として活動後、3年度から市消防で女性初の救助隊員に任命される。主に救助活動や予防活動で活躍。

私たち市民の身に何かあった時  
頼れる存在 消防士

いざという時のために、訓練に励んでいます

## 感謝の言葉が私の原動力

伊山楓子 Iyama Fuko

父が東日本大震災の復興支援へ行った際に、私も被災地へ行きました。助けを求める人たちを目の当たりにし、私も誰かの役に立ちたいと思い、消防士になりました。

消火活動など警防隊としての任務に加え、水難救助にも対応できるようになりたいと思い、潜水士の資格を取得しました。河川や池で発生する事故などを想定して、訓練を重ねています。

災害の現場では、女性の傷病者から「女性の消防士がいてくれてほっとした」と言っていたこともあります。私だからこそ、対応できることや気付けることがあるとその時に感じました。現場で培った経験を、災害



活動にも生かしていきたいです。

今後も、市民の皆さんにとって、安心感を与えられる芯の強い消防士になれるよう、精進していきます。

## 挑戦を後押しする存在に

池田奈美 Ikeda Nami

中学生の時、テレビで東日本大震災の状況を見て、人を助け、寄り添える存在になりたいと思い、市消防本部に入庁しました。

最前線で人命救助に携わりたかったので、救助隊に任命されたことは光栄でした。多くの人を救うために、トレーニングや訓練を欠かさないようにしています。

男性との体力差など壁を感じる時もあります。そんな時は上司にアドバイスをもらい、日々の訓練に生かしています。また、伊山さんを始め、切磋琢磨し合える同期の隊員が、心の支えになっています。

消防士をめざす女性の中には、不安を感じている人もいます。私の活動が彼女たちの背中を押すことになり、ひいては女性消防士の活躍できる機会がさらに増えることにつながればうれしいです。



### CHECK & QUIZ

次の空欄 (○の中) を埋めてください。

1: クラウド〇アンディングで医療従事者を応援 2: 約1,000株が〇山で咲き競う

クイズ正解者の中からいちじくジャムといちじくカレーのセットを5人に差し上げます(正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します)。応募方法: 市ホームページ(右の2次元コードからアクセス可)から必要事項を送信するか、はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のある記事と感想を書き、9月10日(金)(消印有効)までに〒666-8501・広報広聴課「クイズ」係へ。

※8月号の正解は(イ)(動)で、128件の応募がありました。



### 7月末現在の人口

男……………73,550人 (+24)  
女……………82,204人 (-28)  
計……………155,754人 (-4)  
世帯数…70,660世帯 (+13)

